

三木の風景と記憶

～写真と撮影機材～

平成30年12月15日[土]～平成31年1月14日[月]



5



6



5

三木の日常風景には、お祭りや伝統行事は欠かせないものです。鬼踊りといった古式ゆかしい祭事もあれば、戦後まもなく始まった別所公春まつりも今では馴染み深い祭り風景となっています。また、校舎も市民にとっては日常風景であり、思い出の風景としても記憶されていると思います。

みき歴史資料館は、これまでにボランティアの方々と協力して三木の歴史や文化について情報発信を行ってきましたが、本展では、ボランティアの方々を中心となって、そうした日常や思い出の風景、それらを記録してきた愛用のカメラや現像機材などを通じて、三木の記憶について紹介します。

【チラシ表面】

1. 三樹小学校(『1964年卒業アルバム』より)
2. 1968年の国鉄三木駅(個人撮影)
3. 1960年代の三木市本町(個人撮影)
4. 1950年代頃の神鉄三木上の丸駅(三木市所蔵)

【チラシ裏面】

5. 蓮花寺鬼踊り(個人撮影)
6. 別所公春まつり(個人撮影)

■ 会期中の主なイベント

歴史講座④「戦国武将 松永久秀の実像」

日時:平成31年1月13日(日)13:30～15:00

講師:金松誠(当館主任)

会場:みき歴史資料館 3階講座室

定員:先着80名(無料、申込不要)